

見 積 競 争 公 告

次のとおり見積競争に付します。

令和 5 年 3 月 10 日

全国健康保険協会福岡支部

支部長 片平 祐志

1 調達内容

(1) 調達件名及び予定数量

令和 5 年度保険証（プラスチックカード）の廃棄処分業務委託

予定数量 3,500kg 予定回数 年 6 回（初回のみ 1,000kg、ほか 500kg×5 回）

(2) 仕様等

仕様書のとおり

(3) 契約期間

契約締結日から令和 6 年 3 月 31 日

(4) 履行場所

全国健康保険協会福岡支部が指定する場所

(5) 見積競争方法

- ① 見積競争は総価で行う。ただし、契約にあたっては見積書に記載されている単価（収集運搬 1 回あたり・処分費 1 kgあたり）により単価契約を行うものとする。
- ② 見積書には、廃棄にかかる各経費（収集運搬費・処分費）の単価に予定数量を乗じて得た合計額を記載すること。
- ③ 見積金額には人件費等、当該業務遂行に係る一切の諸経費を含めること。
- ④ 見積書を提出期限内に提出し、最低価格をもって見積書を提出した者を契約相手方とする。
- ⑤ 相手方の決定に当たっては、見積書に記載された金額をもって判定を行うので、参加者は消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、税抜きの金額を見積書に記載すること。

2 見積書の提出場所等

(1) 見積書提出先及び仕様書配布場所

〒812-8670 福岡市博多区上呉服町 10-1 博多三井ビルディング 9 階
全国健康保険協会福岡支部 企画総務グループ 担当 亀岡
電話 092-283-7622（直通）

(2) 仕様書の内容に対する問い合わせ先

全国健康保険協会福岡支部 企画総務グループ 担当 山内
電話 092-283-7622（直通）

(3) 見積書提出期限

日時 令和5年3月24日(金) 12時00分 厳守

3 参加条件

- (1) 全国健康保険協会会計細則第30条及び第31条の規定に該当しない者であること。
- (2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)その他関係法令を遵守し、適正に処分できる能力を有するものであること。
- (3) プライバシーマーク、ISO/IEC27001、JISQ27001の認証のうち、いずれか1つを取得している事業者、又は就業規則等に個人情報保護の取り扱い規定等がある事業者でありそれを証明する書類を提出できる者であること。
- (4) 廃プラスチック類の収集運搬及び処分について、都道府県知事等が許可した事業者であり、適切にリサイクルを行うことができる事業者であること。
- (5) 仕様書に沿って、当該案件を確実に履行できると認められる者であること。
- (6) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。

4 見積書と同時に提出が必要な書類

- ・プライバシーマーク、ISO/IEC27001、JISQ27001認証のいずれか1つの写し、又は全国健康保険協会福岡支部がそれらと同等と判断できる書類の写し(個人情報保護の取り扱いに係る規定等を定めた就業規則や社内規則等)
- ・都道府県知事等が交付した産業廃棄物収集運搬業許可証及び産業廃棄物処分業許可証の写し

5 その他

- (1) 競争参加にあたっては、全国健康保険協会から業務等に関し競争参加資格停止措置を受けている期間中でないこと。
- (2) 当該案件の全部又は主体的部分を一括して第三者に請け負わせないこと。
- (3) 見積書には、事業所名・代表者名を記載し、代表者印を押印し、全国健康保険協会福岡支部宛て提出すること。記載誤り及び記載漏れ押印漏れ又は判読不能なものは無効とする。
- (4) 予定数量の増減について、受託者は異議を述べる事が出来ないものとする。
- (5) 見積金額は、本調達に係る全ての費用を見込むこと。
- (6) 見積書提出後の差替え、変更又は取り消しをすることはできない。
- (7) 当該案件を履行できると全国健康保険協会福岡支部長が判断した者であって、最低価格をもって有効な見積書を提出した者を契約対象者とする。
- (8) 見積結果については、別途すみやかに連絡するものとする。
- (9) 契約書作成の要否 要
- (10) 手続きにおける交渉の有無 無

【参考】

全国健康保険協会会計細則（一部抜粋）

（競争に参加させることができない者）

第 30 条 企画総務部長等は、次の各号のいずれかに該当する者を競争に参加させることができない。

- (1) 契約を締結する能力を有しないもの。ただし、未成年、被保佐人及び被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。
- (2) 破産者で復権を得ない者
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第二条第二号に掲げる者

（競争に参加させないことができる者）

第 31 条 企画総務部長等は、次の各号のいずれかに該当すると認められる者を、その事実があった後 3 年以内の期間を定めて競争に参加させないことができるものとする。

- (1) 契約の履行にあたり故意に工事製造その他の役務を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
- (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
- (4) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
- (5) 正当な理由がなく契約を履行しなかった者
- (6) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
- (7) 前各号のいずれかに該当する事実があったことにより 3 年以内の期間を定めて競争に参加させないこととされている者を、その期間、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

2 企画総務部長等は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者についても競争に参加させないことができる。

3 第 1 項の適用を受けるものに関する事務の取扱いについては、別に定めるところによる。